（別添資料１）

事業所名　あけぼし

支援プログラム（参考様式）

作成日　2025 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念	子どもたちひとりひとりの個性や可能性を大切にしながら、成長を最大限にサポートします。また、子どもたちが安心して自己表現でき、ひとりひとりのペースにあった個別支援や集団支援を取り入れ、成長をサポートします。	
支援方針	個々の障害特性や発達過程を理解し、ひとりひとりに合った支援を個別・集団で行っていきます。 個別支援計画を作成し、５領域全てを含んだ総合的な支援を提供します。	
営業時間	8 時　30 分から　19 時　0 分まで	送迎実施の有無：あり
	支　援　内　容	
本人支援　健康・生活	基本的な生活習慣の獲得を目指し、個々の成長過程と障害特性を考え支援していきます。 日々の健康状態のチェックを継続し、基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。	
本人支援　運動・感覚	姿勢の保持、運動、動作の向上を目指します。 感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する支援を行います。 運動プログラムを提供しています。	
本人支援　認知・行動	視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し、認知機能の発達を促す支援を行います。 数量や形の違い、識別等の習得を目指します。	
本人支援　言語コミュニケーション	他者とのコミュニケーション能力向上を目指します。 また、学習支援を取り入れ、学力向上のための支援を行います。	
本人支援　人間関係社会性	他者との関わりの形成を目指し、集団遊びの場を多く設け共同遊びや集団活動を通して、社会性の発達を支援していきます。	
家族支援	ライフステージを通じて家族をサポートしていきます。 家族が持つ力を発揮できるよう、エンパワメントを前提とした支援を行います。	移行支援：次のステップにスムーズに移行できるよう支援します。 子どもが安心して地域で生活できるよう、関係機関と連携を行います。
地域支援・地域連携	包括的に支援し、地域社会の関係機関と連携していきます。 地域全体で子育てをさせるための活動を行います。	職員の質の向上：事業所内研修、外部研修、自己研修を積極的に取り入れ、職員育成を行い質の高い支援が行えるよう努めます。
主な行事等	運動プログラム、書道教室、ビジョントレーニング、ライフスキルトレーニング 月に１度の外出支援、手作りおやつ、季節に応じたお楽しみイベントを実施（夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会など）	